

お客様各位

## Focus Report (9月22日) — 主要経済指標予測

インフレ率、為替レート、利率 予測 2017/2018年									
	市場 *					TOP5 * *			
	2017			向う 12ヶ月 累積	2018	2017			2018
	9月	10月	通年			9月	10月	通年	
インフレ率(%) IPCA	0.12	0.35	2.97	3.94	4.08	0.09	0.33	2.81	4.09
為替レート 期末(R\$/US\$)	3.13	3.14	3.16	-	3.30	3.11	3.12	3.15	3.25
Selic利率 期末(年-%)	-	7.50	7.00	-	7.00	-	7.50	7.00	7.25

\*市場：ブラジル中銀が金融機関等から収集した経済指標予測の中央値。

\*\*Top 5：前2ヶ月の短期的予測的中率が高かった上位5機関を選び、その予測の中央値を別途集計したもの。

その他主要経済指標予測 2017/2018年		
	2017	2018
GDP(国内総生産)成長率(%)	0.68%	2.30%
工業成長率(%)	1.05%	2.40%
貿易収支(億米ドル)	620.0億ドル	500.0億ドル
経常収支(億米ドル)	▲150.0億ドル	▲310.0億ドル
外国直接投資(億米ドル)	750.0億ドル	775.0億ドル
公共部門純債務(GDP比-%)	52.15%	55.65%

出所：ブラジル中央銀行

### 【サマリー】

- GDP成長率予測に関しては2017年+0.68%（前週比+0.08%）、2018年は+2.30%（前週比+0.10%）と前回発表より上方修正。
- 17年のインフレ率予測は、2.97%（前週比△0.11%）と5週連続で低下し、3.00%を下回る。食料品価格の12ヶ月累積の騰落率は△2.21%と、1994年のリアルプラン導入以降最低となったことも、インフレ率低下に影響した模様。
- 2017年末の政策金利（Selic）は、7.00%と先週発表対比不変も、7.00%を下回ると予想する金融機関も複数あり、市場は金融緩和の継続を織り込んでいる。尚、ブラジル中銀は四半期インフレ報告にて今後の利下げペースは「緩やかに減速する」との見通しを発表した。
- 先週のドル・リアルスポット相場は、ボベスパ指数が上昇トレンドを継続する一方で、為替市場はリアル売りが優勢で、一週間を通して3.13-3.14台を行き来する展開が続いた。週半ばに発表された世論調査でLula元大統領が依然として2018年大統領選の最有力候補とされていることや、ブラジル最高裁がJanot検事総長によるTemer大統領の起訴を受理すると表明したことも、リアル売りの要因となった模様。  
現在は1ドル=3.15リアル台で推移中。